

議会報告会 記録(概要) 報告書(総務1班)

開催日時	令和 6年 11月 18日(月) 午前10時 30分 ~ 11時 20分			
開催場所	日光市立東原中学校			
班 員	村上 正明(班長)	斎藤 伸幸(副班長)	筒井 巖	瀬高 哲雄
学校・クラス・人数	東原中学校 3年1組 32名			
議会報告会の内容	1. 説明(議会報告会の趣旨、議会の役割) 2. グループワーク(テーマ:「あなたは市議会議員です。日光市の予算を使い、人口を増加させる取り組みを市に提案してください。」) 3. グループごとの発表 4. 議員からのまとめ(総評)			
生徒からの質疑・意見・課題など			報告会の中で出た解決方法など	
1班 ○子育て支援 ○ショッピングモール ○空き家問題 2班 ○鬼怒川・奥日光方面へのリゾート開発事業 ○飲食店 3班 ○遊園地 ○スターバックス			1班の意見について、子育て支援をもっと充実させていく事が重要であり、買い物など便利なまちづくり、空き家対策などの意見に対し、1班について若者向けの人口増加への支援と考えた。 2班の意見について、観光地へのリゾート開発等の意見や夜の町が寂しいとの意見があり、意見に対し、2班について交流人口の支援と考えた。 3班の意見について、遊園地をつくり、楽しいまちづくり、スターバックスといった有名店の誘致との意見に対し3班について企業誘致の支援と考えた。	
4班 ○日光有料道路にJCTをつくる ○奥日光スカイライン ○遊ぶ所や大型ショッピングモール 5班 ○電車の本数 ○住宅地。 ○最低賃金を上げる 6班 ○大学の誘致 ○女性支援 ○病院の整備 ○企業誘致 ○町おこし対策 ○遊び場 ○バイパスの整備			4班の意見について、有料道路や奥日光スカイラインといった中学生から見た交通対策の意見やショッピングモールの必要性の意見があり、4班について交通対策や企業誘致の支援と考えた。 5班の意見について、電車の本数や住宅地の整備についてや賃金についての意見があり、就労場所やライフラインについての整備の意見があり、5班について移住定住支援と考えた。 6班について、大学の誘致など若者が集まる街づくりや病院の整備などさまざまな意見があり、学校誘致や企業誘致支援が必要と考える。	
【班としての総括・今後の方向性】				
3年1組の担当班において、様々な意見があり、中学生から見る人口減少を増加させる取組において、現在の日光市の現状について「夜の店がさみしい」「大型ショッピングモールが欲しい」「交通網の充実」など中学生ながら課題点を捉えていると思われる。一方で、子育て世代への支援についても、子育て環境の整備や病院の充実など、住みよい環境づくりなど身近で感じる親世代の苦勞を感じている部分だと考えられ、それに対する支援を考えていると思われる。また、日光市をもっとPR拡大して知ってもらふ必要性も考えの一つである。今回の班についての方向性については、人口を増加させるには、大学誘致と日光市独自の住環境整備や子育て支援をもっと拡大して、住みよい日光市を考えていく事が人口を増加させる取組と考える。				

広報広聴委員長 様

上記のとおり報告いたします。

令和 6年 11月20日

班長 村上 正明

議会報告会 記録(概要) 報告書(総務1 班)

開催日時	令和 7年 1月 29日（水）午前・午後 10時 30分 ～ 11時 20分			
開催場所	日光市立今市中学校			
班 員	村上 正明(班長)	斎藤 伸幸(副班長)	筒井 巖	瀬高 哲雄
学校・クラス・人数	今市中学校 3年1組 35名			
議会報告会の内容	1. 説明(議会報告会の趣旨、議会の役割) 2. グループワーク(テーマ:「あなたは市議会議員です。日光市の予算を使い、人口を増加させる取り組みを市に提案してください。」) 3. グループごとに発表 4. 議員によるまとめ(総評)			
生徒からの質疑・意見・課題など			報告会の中で出た解決方法など	
1班 ○教育費の充実 ○アリーナを建てる ○商業施設 2班 ○教育費の充実 ○通勤・通学への補助 ○道路の利便性 3班 ○交通網の充実 ○子育て支援 ○結婚支援事業 4班 ○交通網の充実 ○教育費の支援			1班の意見について、誘客事業として賑わいのある街にすることで移住増へ繋がる意見があり、1班の考えは子育て世代への支援や活気のあるまちづくりと考えた。 2班の意見について、教育費への支援や通勤・通学といった意見があり、利便性や子育て支援への意見があり、2班の考えは生活環境の支援と考えた。 3班の意見について、結婚支援といった人口増へ繋がる支援との意見があり、3班の考えは定住人口の支援と考えた。 4班の意見について、交通網の充実や教育費についての支援の意見があり、4班の考えは生活環境の支援と考えた。	
5班 ○企業を増やす ○電車の本数を増やす ○子育て支援 6班 ○道路などインフラ整備 ○電車の本数を増やす ○医療施設の充実 7班 ○通勤・通学への補助 ○就学時への支援 ○企業誘致 ○遊べる場所の充実 8班 ○子育て支援 ○電車の本数 ○企業誘致			5班の意見について、電車の本数といった利便性の向上が必要と意見があり、5班について交通対策や企業誘致の支援と考えた。 6班の意見について、道路などインフラ整備といった生活環境の整備や医療施設の補助と意見があり、6班について住環境整備を検討と考えた。 7班について、遊べる場所の充実や就労場所の確保が必要と意見があり、7班について企業誘致への支援と考える。 8班について、企業誘致との意見があり、他県からの移住者を増やすため、建設に対する補助を考えた。	
【班としての総括・今後の方向性】 3年1組の担当班において、様々な意見があり、中学生から見る人口減少を増加させる取組において、現在の日光市の現状について近年の物価高騰の影響が「就学時の支援」「通勤・通学の支援」「交通網の充実」などが多かった。中学生ながら課題点を捉えていると思われる。一方で、人口減少対策は移住者を増加させるため、就労場所の充実を図るなど企業誘致が必要であると意見があった。住みよい環境づくりなど身近で感じる親世代の苦勞を感じている部分だと考えられ、それに対する支援を考えていると思われる。また、日光市をもっとPR拡大して知ってもらう必要性も考えの一つである。今回の班についての方向性については、人口を増加させるには、交通インフラの充実と日光市独自の子育て支援をもっと拡大して、住みよい日光市を考えていく事が人口増加をさせる取組と考える。				

広報広聴委員長 様

上記のとおり報告いたします。

令和 7年 1月30日

班長 村上 正明